

宣言者 所在地 男鹿市船川港台島字鶴ノ崎 49

名 称 涉水産

代表者 代表 鈴木 渉

涉水産

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

差別やハラスメントのない多様な人材の雇用環境を整え、男鹿産の未利用魚と県内産品を使用した新用品開発に取り組めます。漂着ゴミ等の清掃など積極的な環境貢献活動を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献していきます。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 (※初回記入不要。1 年ごとに要報告) 初回登録年月日：R 4 年 3 月 18 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 □社会 ☑環境	男鹿産水産物と県産品を使用した新商品開発	県産品や未利用魚を使用した商品を開発し地域活性化に貢献	県産原材料を使用した商品を発売	9 12 14
☑経済 ☑社会 □環境	働きやすく公平な環境の構築	多様な働き方の採用 差別・ハラスメントの禁止 定年雇用制度の廃止	高齢者を積極的に雇用し 高齢者の活躍の場を整備した	5 8 10
□経済 ☑社会 ☑環境	積極的な環境貢献活動	海岸へ漂着する海洋ゴミの清掃 地域クリーンアップなどへの積極的参加	廃棄物の分別をしゴミの削減、リサイクルへ変換へ クリーンアップを実施	11 14

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	